

平成26年度 施策評価結果一覧

施策No.	施策体系	事務・事業数	施策担当課	達成度	施策方針	評価コメント
1	自然環境の保全	7	市民生活課	○	維持	白砂青松の維持・復元のための対策を推進すること
2	安全・安心な生活環境の確保	7	市民生活課	○	維持	取組の方向性のとおり推進すること
3	循環型社会の確立とエコライフの推進	3	市民生活課	○	維持	分別収集の方法・効果について検証し、ごみの再資源化に向け推進すること
4	有機資源の循環による地域社会の構築	2	農林水産課	○	維持	畜産農家の減少により生産量も減少傾向にある。今後、施設の委託についても検討すること
5	学校教育環境の充実	4	学校教育課	○	拡充	学校の安全性確保のため、順次整備を行っていくこと
6	地域の食材を提供する学校給食	6	学校教育課	○	維持	新しい給食センターに事業を継続し、安全安心な給食の提供を継続すること 給食に対する教育の活動を拡大し、新しい給食センターを活用した食育を推進すること
7	明日を担う青少年の健全育成	20	学校教育課	○	維持	教育環境の充実のため、教育振興計画に基づき各事業を実施すること
8	幼児教育の充実	1	学校教育課	○	維持	国の指針に基づき、幼児教育の充実を図ること
9	郷土の歴史と文化の保存・継承	5	生涯学習課	○	拡充	史跡整備等、事業の推進について計画的に実施すること
10	国際交流の推進	3	総合政策課	○	維持	英会話教室の継続による英会話能力や国際理解の向上により、国際交流の推進を図ること
11	文化芸術活動の振興	7	生涯学習課	○	維持	市民ニーズを把握し、市民との協働を図りながら、芸術・文化の振興を図ること
12	生涯学習事業の推進	7	生涯学習課	△	維持	新規の取組や活動を実施しているが、社会情勢等により利用者の増に至っていないため、一層の啓発と事業の推進に取組むこと
13	生涯スポーツ事業の推進	16	生涯学習課	△	維持	新しい体育館の建設を契機として、市民のスポーツへの関わり方について、ソフト・ハードの両面から新たな展開を図ること
14	快適生活をサポートする道路管理	5	地域整備課	○	拡充	道路の安全性の確保のため、地域の要望を取り入れながら点検・管理を行い道路交通機能の維持を図ること
15	居住地域の環境整備	4	地域整備課	○	維持	危険箇所を把握するとともに継続して改善を行い、安全安心な居住空間の確保を図ること
16	公共交通網の利便性向上	5	総合政策課	○	拡充	交通弱者対策のため、デマンドタクシー等ニーズに合わせた運行を継続すること
17	情報通信基盤の整備	2	総務課	△	拡充	新たなシステムや制度に対応し、日々進歩を図る中で、市民の要望に応えられるよう環境を整備すること
18	緑の居住空間整備	6	地域整備課	○	維持	水洗化率・水道率の向上を推進し、居住環境の改善を図ること
19	水辺や山麓に憩いの場の整備	2	地域整備課	○	維持	公園利用の安全安心のため、遊具の長寿命化について計画的に取組むこと
20	居住の安定を図る公営住宅整備	4	地域整備課	○	維持	老朽化した施設の取り壊しなど、施設の適切な維持管理を行うこと
21	高齢者福祉の充実	21	健康福祉課	○	維持	高齢化社会に対応したサービス・事業について、引き続き推進すること
22	障害福祉の充実	12	健康福祉課	○	維持	障がい福祉計画に基づき推進すること
23	地域で支える介護予防活動の推進	2	市民生活課	○	維持	高齢化の進行に対し関係機関と連携を深め、地域活動を推進すること
24	生活支援体制の推進	1	健康福祉課	○	維持	適正な生活保護の実施と対象世帯の自立支援を継続すること
25	子育て支援事業の推進	16	健康福祉課	○	維持	多様化するニーズに対応し、安心して子育てができる環境を整備すること 人口減少問題に対応し、様々な少子化対策について検討すること
26	健康づくりの推進	20	健康福祉課	○	維持	国の補助が減少する中で、健康づくりの推進を継続すること 健康診査の受診率の向上を図ること
27	介護予防で、はつらつ80推進事業	4	市民生活課	○	維持	高齢化の進行により介護予防の必要性が高まる中、関係機関と連携し、介護予防の仕組みづくりを行なうとともに、多様な主体による介護予防事業を検討すること
28	高齢者の尊厳と自立を支える介護体制の確立	11	市民生活課	○	維持	要介護、要支援を減少する取組を行うとともに、ニーズに合った取組を行うこと
29	医療関係機関との連携	5	健康福祉課	△	維持	医師確保に向けた取組を継続すること
30	防災対策	7	総務課	○	拡充	近年のゲリラ豪雨等、全国的に防災意識が高まる中、自主防災組織率の向上やハザードマップの整備など、防災の課題を解決するよう推進すること
31	防犯対策	1	総務課	△	拡充	防犯灯の設置は進んでいるが、LED化の普及を推進すること
32	交通安全対策	3	総務課	○	維持	安全施設整備の更新を行い、交通安全対策を維持すること
33	人権意識の高揚	2	総務課	○	維持	様々な人権問題に対して、継続して解決に繋げる取組を行うこと
34	男女共同参画体制の推進	1	総務課	△	維持	各種委員会等においても、女性の委員の参加割合や登用割合を向上するように努めること
35	農業基盤の整備	4	農林水産課	○	維持	農業施設の維持補修が課題となることから、計画をもって整備を行うこと
36	工場誘致の推進	1	総合政策課	○	維持	継続して工場誘致の推進を図ること
37	機能的な商業スペースの確保	0	地域整備課	-	廃止	
38	観光の拠点化の推進	15	商工観光課	△	維持	観光エリアの活性化のため、指定管理者等と協力し、利用者の増加と収支改善となるよう推進すること
39	イベントによる観光振興	1	商工観光課	△	拡充	観光協会や観光施設・各種団体と連携し、イベントによるPRや観光ボランティアの育成など、一層の宣伝や誘客を図る取組を行うこと
40	観光宣伝及び誘客の企画	4	商工観光課	△	拡充	観光協会や観光施設・各種団体と連携し、イベントによるPRや観光ボランティアの育成など、一層の宣伝や誘客を図る取組を行うこと
41	雇用の促進と安定化	1	商工観光課	○	維持	ハローワーク、関係機関からの情報提供を継続し、国や県の制度を活用するなど雇用の確保に努めること
42	観光事業と地域産業の連携	1	商工観光課	-	-	米粉を通じた地域の活性化となるよう見直しを行うこと。農畜産物及び加工品については民間に移行した
43	商業の活性化	3	商工観光課	○	維持	商業の活性化のための有効な対策が少ない中で、今後もプレミアム商品券の発行を通じて商業の活性化を図ること
44	新産業の育成・支援	1	商工観光課	○	維持	企業への支援や新産業の育成・支援についての情報提供を継続して行うこと
45	グリーンツーリズムの推進	2	農林水産課	△	維持	農村交流人口の向上とアウレツ館の宿泊利用の増加に向け推進すること
46	地域資源を活かした農林業の振興	28	農林水産課	○	維持	国の農林水産業振興施策がめまぐるしく変化する中で、地域においては、農業従事者の高齢化、後継者不足、不作付地の増加など一つの自治体の振興施策では解決が困難な課題が山積している 国・県の農林水産業振興施策を関係団体と連携を強めて最大限活用するとともに胎内市の地域的特性を活かした市独自の振興施策を検討、実施していく必要がある
47	時代に即応した組織機構の構築	3	総務課	-	-	
48	コミュニティ組織の育成	3	総合政策課	○	維持	ソフト事業の利便性向上や周知を行い、利用率の向上を図ること
49	効果・効率的行政運営	0	総合政策課	◎	-	民間委託や指定管理者制度の導入など、民間活力の利用を図ること
50	財政の健全性の確保	0	財政課	◎	-	財政健全化計画に基づき推進すること
51	市税の適正な賦課と徴収	2	税務課	○	維持	新潟県地方税徴収機構と連携し滞納整理を向上させており、将来的な廃止を見据え、徴収率の向上と滞納額の低減を図る取組を行うこと
52	人材の育成と活用	4	総務課	○	維持	職員的能力向上を図ること メンタルヘルス対策として研修を推進していくこと
53	広報広聴機能の充実	1	総務課	○	維持	市民に親しまれる広報を目指し、今後も継続して推進すること ホームページについては発行回数が限られた広報をカバーし、情報の迅速性を高めること
54	市民と行政の協働	0	総合政策課	△	-	合併振興基金運用益補助金等を効果的に活用し、市民協働の取組を推進すること